



創造 協調 躍進  
文武両道

## 平成28年度 学校経営の方針

東高は、昭和55年の開校以来、地域の皆様の温かいご支援を受け、文武両道をモットーとする進学校としての歴史と伝統を着実に刻んでまいりました。

本年は、平成25年に着工した大規模改修工事が終了し、すべての施設を生徒の教育に活用できるようになります。第35・36・37期生841名の生徒一人一人が、授業とスポーツ又は芸術文化活動に夢中になり、夢と希望を大きく育てることができるよう、専門性の高い教育・創造的な教育を展開してまいります。

校長 吉田豊彦

### 重点① 学びの充実 **♪♪学ぶことは日々を新しくすること**

○シラバスに則り「対話」型の授業(「学ぶことが目的となる授業」)を展開し、生涯にわたって主体的に学ぼうとする力を育てる。

○生徒の学力に応じた指導法の工夫と共有、伝承をシステム化する。

○「大学進学プロジェクト」(県事業)を活用して組織的できめ細かな進路指導に取り組む。

○「進路情報センター」としての進路指導室からの情報提供を充実させる。

【指標】国公立大学合格者100名、偏差値60以上70名・70以上10名(数学科)

課題の精選と家庭学習習慣化(英語科)、実験・実習の充実(理科・家庭科・情報科)

### 重点② 体育文化活動の充実 **♪♪はげしい心美しくせよ青春時代**

○生涯にわたって芸術やスポーツ、ボランティア活動に取り組もうとする姿勢を育てる。

○学習と部活動が両立できる環境を整備し、家庭学習時間を確保する。

【指標】部活動継続率2年生90%・3年生80%、「文武両道」の満足度98%

全国・東北での活躍(全部活動)、新体力テストA級5%向上(保健体育科)

授業・部活動・通学時の事故防止

### 重点③ キャリア教育の充実 **♪♪顔を上げてわれら開かれた道を行く**

○社会や文化、環境等への興味関心を高め、総合的なコミュニケーション力と生活力を育てる。

・共感できる心性 ・論理的に話し記述する知性 ・感じ考えたことを表現する身体性

○自己の生き方を考える多様な機会を用意し、夢に向かって努力する校風を磨く。

○スクールカウンセラーとの連携等により教育相談を充実させ、自他の存在(命)を大切に  
生徒を育てる。

○読書指導と小論文指導を充実させる。

○場に応じた着こなしと挨拶の励行を実践する。

○健康教育を充実させ、歯・口腔の健康増進、食育、環境・衛生問題に取り組む。

○情報モラル及び自転車の安全走行に関する指導を充実させる。

【指標】表現・鑑賞の推進(芸術科)、「学問入門講座」「職業人に聞く」「進路講演会」の実施  
地域奉仕活動の実施、図書貸出2500冊(図書部、国語科)

新聞を読む生徒90%(地歴・公民科)、皆勤80名(3学年)、交通事故ゼロ

1年生の歯科治癒率100%・歯肉炎指導、いじめ防止対策の推進(生徒指導部・厚生部)

### 重点④ 情報発信・共有、施設の活用 **♪♪今日は明日の歴史 福島東高**

○「東高見学会」やHPを充実させ、「東高の教育」をアピールする。

○授業力向上のための授業公開、学校事故防止のための研修など、質の高い教育を実践するための情報共有を進める。

○火災、自然災害等に対する危機管理体制を整備し、生徒と東高の歴史を未来に繋ぐ。

【指標】HPアクセス数30万件、生徒・保護者の満足度95%(H27生徒85%)

緊急連絡体制の運用